



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 ミツミ電機株式会社

コード番号 6767 URL <http://www.mitsumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森部 茂

問合せ先責任者 (役職名) 総務部部长

(氏名) 野口 晋弘

TEL 042-310-5333

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	113,484	△6.4	492	—	3,479	54.1	3,468	181.6
26年3月期第3四半期	121,305	1.3	△70	—	2,258	—	1,231	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 9,838百万円 (107.2%) 26年3月期第3四半期 4,748百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	39.66	—
26年3月期第3四半期	14.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	171,521	66.9	114,824	66.9	114,824	66.9
26年3月期	142,981	72.0	102,992	72.0	102,992	72.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 114,824百万円 26年3月期 102,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	5.00	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	4.9	3,000	376.3	2,000	△24.0	1,500	△53.5	17.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	87,498,119 株	26年3月期	87,498,119 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	47,567 株	26年3月期	46,958 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	87,450,881 株	26年3月期3Q	87,451,735 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報.....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況.....	8
(2) 海外売上高.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済の情勢を概観しますと、米国では堅調な個人消費と企業の設備投資の増加により経済の拡大基調は持続しましたが、欧州では景気が低迷し、新興国の経済成長のペースが鈍化したことに加えて資源産出国においても資源価格の下落により景気が悪化した結果、世界経済全体としては緩やかな回復となりました。

日本経済におきましては、消費税率引上げに伴う個人消費の低迷は続いておりますが、企業の業績改善と設備投資の増加により、景気は緩やかな回復基調が続いております。

当電子部品業界におきましては、パソコン、デジタルカメラなどの市場が低迷する一方で、これらの製品の機能を取り込んだスマートフォンやタブレット端末などの情報通信端末市場は引き続き成長が継続しております。また車載関連製品の市場につきましても自動車の電装化が進行していることにより市場の拡大が加速しております。

このような経営環境の下、当社グループにおきましては、カメラモジュール用アクチュエータ、車載関連製品等の売上高は増加したものの、アミューズメント関連製品の売上高が減少したことなどにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,134億8千4百万円(前年同期比93.6%)となりました。

損益につきましては、営業利益は4億9千2百万円(前年同期の営業損失は7千万円)、経常利益は34億7千9百万円(前年同期比154.1%)、四半期純利益は34億6千8百万円(前年同期比281.6%)となりました。

当第3四半期連結累計期間における製品集計区分別の業績は、次のとおりであります。

①半導体デバイス

リチウムイオン二次電池用半導体などの受注が増加したことにより、売上高は211億3千3百万円(前年同期比117.9%)となりました。

②光デバイス

主要製品であるカメラモジュールにつきまして、特定顧客向け半完成品やアミューズメント用製品などの受注が減少したことにより、売上高は56億5千1百万円(前年同期比58.7%)となりました。

③機構部品

スマートフォン用製品の受注は増加したものの、アミューズメント関連製品の受注が減少したことにより、売上高は558億7千5百万円(前年同期比92.2%)となりました。

④高周波部品

車載関連製品の受注が増加したことにより、売上高は170億9千1百万円(前年同期比105.6%)となりました。

⑤電源部品

組込型電源製品は増加しましたが、アミューズメント用及び日系顧客向けスマートフォン用アダプタ製品の受注が減少したことにより、売上高は137億3千2百万円(前年同期比81.0%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べて285億3千9百万円増加し、1,715億2千1百万円となりました。これは主として、現金及び預金が12億7百万円、受取手形及び売掛金が144億2千7百万円、たな卸資産が81億2百万円、有形固定資産が27億2千5百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度に比べて167億7百万円増加し、566億9千6百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が101億9千6百万円、短期借入金が65億7千5百万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度に比べて118億3千1百万円増加し、1,148億2千4百万円となりました。これは主として、利益剰余金が54億6千1百万円、為替換算調整勘定が58億5千7百万円、退職給付に係る調整累計額が5億1千万円増加したことなどによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間における自己資本比率は、前連結会計年度に比べて5.1ポイント減少し66.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、通期想定為替レートを1米ドル103円から109円に変更いたしました。なお、受注動向などを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益について、従来予想を据え置きました。なお、現時点での入手可能な情報と最も合理的と判断される一定の前提に基づき算定しておりますが、実際の業績等の結果は見通しと大きく異なることがあります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,430百万円減少し、利益剰余金が2,430百万円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,317	47,525
受取手形及び売掛金	36,692	51,119
製品	2,832	4,625
仕掛品	8,057	12,247
原材料及び貯蔵品	16,737	18,856
その他	1,366	3,914
貸倒引当金	△25	△143
流動資産合計	111,977	138,145
固定資産		
有形固定資産	27,797	30,523
無形固定資産	1,322	1,259
投資その他の資産		
その他	2,001	1,823
貸倒引当金	△118	△231
投資その他の資産合計	1,882	1,592
固定資産合計	31,003	33,375
資産合計	142,981	171,521
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,309	28,506
短期借入金	6,278	12,853
未払法人税等	534	631
賞与引当金	1,315	590
その他	7,518	9,703
流動負債合計	33,956	52,284
固定負債		
退職給付に係る負債	4,459	2,164
その他	1,573	2,248
固定負債合計	6,033	4,412
負債合計	39,989	56,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,890	39,890
資本剰余金	43,252	43,252
利益剰余金	33,733	39,194
自己株式	△92	△92
株主資本合計	116,783	122,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	52
為替換算調整勘定	△9,698	△3,840
退職給付に係る調整累計額	△4,142	△3,631
その他の包括利益累計額合計	△13,790	△7,420
純資産合計	102,992	114,824
負債純資産合計	142,981	171,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	121,305	113,484
売上原価	113,516	104,140
売上総利益	7,788	9,343
販売費及び一般管理費	7,858	8,851
営業利益又は営業損失(△)	△70	492
営業外収益		
受取利息	74	157
受取ロイヤリティー	45	6
為替差益	2,030	3,340
その他	371	508
営業外収益合計	2,521	4,012
営業外費用		
支払利息	34	43
固定資産除却損	53	43
支払補償費	96	279
貸倒引当金繰入額	-	223
外国源泉税	-	313
その他	9	120
営業外費用合計	193	1,024
経常利益	2,258	3,479
特別利益		
固定資産売却益	-	789
補助金収入	-	1,434
特別利益合計	-	2,223
特別損失		
減損損失	195	702
投資有価証券評価損	-	421
特別退職金	8	23
事業構造改革費用	272	-
特別損失合計	476	1,148
税金等調整前四半期純利益	1,782	4,555
法人税等	550	1,086
四半期純利益	1,231	3,468

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
四半期純利益	1,231	3,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	2
為替換算調整勘定	3,506	5,857
退職給付に係る調整額	-	510
その他の包括利益合計	3,517	6,370
四半期包括利益	4,748	9,838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,748	9,838
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、電気、通信機器の部品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体デバイス	21,085	119.1
光デバイス	5,640	58.7
機構部品	56,253	93.3
高周波部品	18,022	110.0
電源部品	13,809	80.6
合 計	114,812	94.8

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体デバイス	20,795	114.0	3,198	93.8
光デバイス	5,789	56.5	1,114	96.8
機構部品	58,316	93.8	7,147	114.8
高周波部品	17,551	104.1	3,117	98.2
電源部品	15,183	95.6	2,819	146.9
合 計	117,636	95.3	17,397	109.5

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体デバイス	21,133	117.9
光デバイス	5,651	58.7
機構部品	55,875	92.2
高周波部品	17,091	105.6
電源部品	13,732	81.0
合 計	113,484	93.6

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成 25 年4月1日 至 平成 25 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	58,366	2,453	3,059	63,880
II 連 結 売 上 高				121,305
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	48.1	2.1	2.5	52.7

当第3四半期連結累計期間(自 平成 26 年4月1日 至 平成 26 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	61,973	3,427	2,600	68,001
II 連 結 売 上 高				113,484
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	54.6	3.0	2.3	59.9